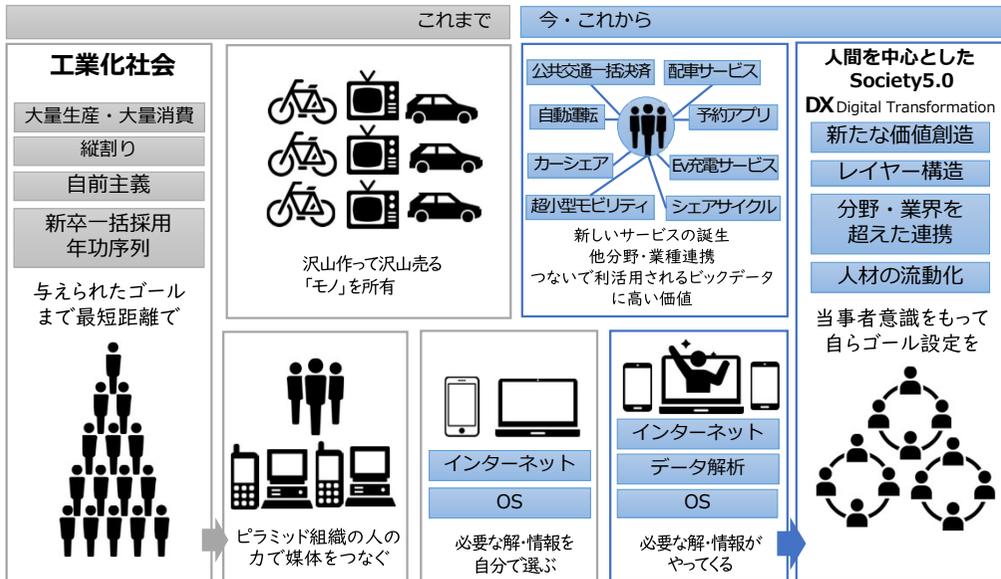


# 社会は大きく変化しています

これまでの工業化社会では、同質性・均質性のある一律様の教育・人材育成が求められてきました。しかし、先行き不透明な「予測困難な時代」となった現代では、多様な人々と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることが求められています。

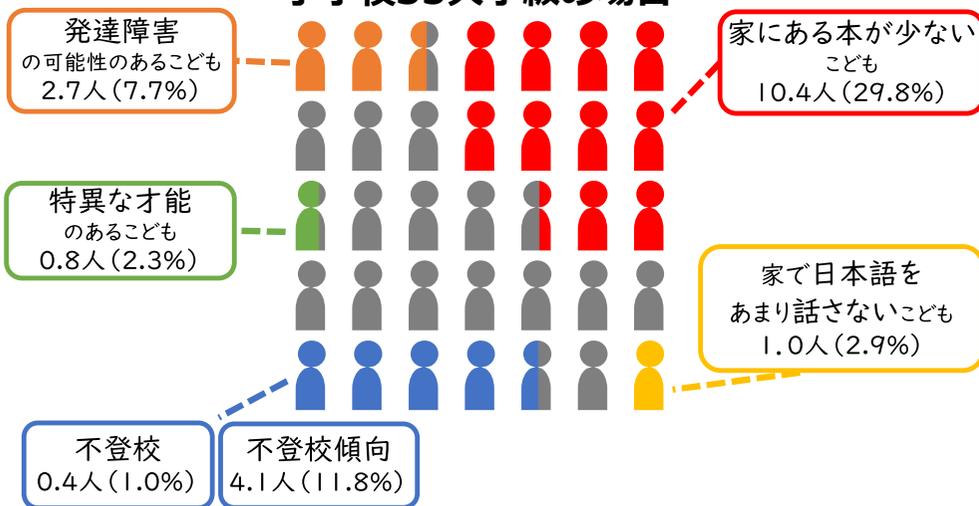


出典：内閣府 総合科学技術・イノベーション会議資料「『Society5.0』の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」

# 学級も大きく変化してます

教室には、以前にも増して、多様な子どもたちが集まっています。発達障害や特異な才能、家で日本語を話す機会が少ない子どもなど、多様化が進んでいます。理解のスピードも、学びやすい方法も、それぞれに異なっており、一斉授業のスタイルは限界にきています。

## 小学校35人学級の場合



出典：内閣府 総合科学技術・イノベーション会議資料「『Society5.0』の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」

令和6年

# 江田島市の 学び

学ぶ喜び つながる楽しさ



江田島市教育委員会

# 江田島市がめざす教育の進化

みんなを「そろえる」教育から、  
一人一人の可能性を「伸ばす」教育へ

その他にも指定校を中心に  
このような教育を展開しています

## 道徳教育推進事業

道徳科の指導方法や教育活動全体を  
通じて行う道徳教育の実践研究を実施  
しています。



## リーディングDX事業

ICT（情報通信技術）を活用した授業改  
善や業務改善の研究を実施しています。



## さとうみ学習の推進

江田島の特色である海を活かした教  
育「さとうみ学習」の推進に取り組んで  
います。



## 学校図書館リニューアル

読書活動の推進に向け、行きたい、利  
用したいと思える学校図書館の改装  
に取り組んでいます。



## これからの学び

個別最適な学び

← 一体的な充実 →

協働的な学び

「個別最適な学び」とは、こども一人一人の特性や  
理解度等に応じ、教材や学習時間等の柔軟な提供・  
設定を行ったり、支援の必要なこどもに重点的な指導  
を行ったりする学びです。  
また、こどもの興味・関心・キャリアの方向性などに  
応じて、学習に取り組む機会を提供する学びでもあります。



自分に合った進度や方法で



1人1台端末を活用して



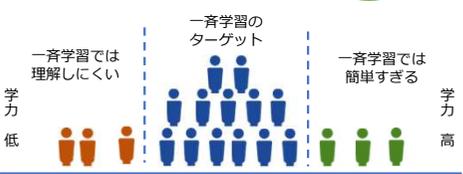
ともに学び合いながら



様々な方との出会いを通して

## これまでの課題

これまでの授業は、教師が前に立って指導し、みんな  
が一緒に、同じことを、同じ方法で学ぶ、いわゆる  
一斉学習のスタイルが中心でした。長年の蓄積ある、  
効率的な指導方法である一方、こんな課題も...



一斉学習は、学力や特性の異なる一人ひとりに  
合った学びの提供には、どうしても限界がありました。

## 実際にこんな学びを展開

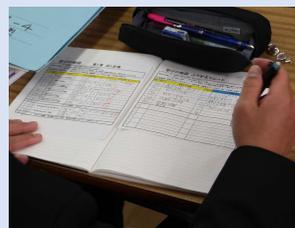
## 「自由進度学習」

「自由進度学習」とは、学習計画をもとに、こども一人一人が自分の学習速度で進めていく学習スタイルです。自分で学  
びを進めるため、自立的な学びの力を高めることができます。また支援の必要なこどもは、教師によるより手厚い支援を受け  
ることが可能になります。「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した取組の一つです。

### 見通しを持つ

学習計画表を見ながら、単元全  
体の見通しをもち、自分の学びの  
計画を立てます。

教師はこどもたちが、自分に  
合った学び方で学べるよう、複数の  
学習の選択肢を示します。



### 学 ぶ

#### 自立的に

計画に沿って、自分で学び  
を進めていきます。  
教師が前に立って説明する一  
斉授業と違い、自分のペース  
で学ぶことが可能です。



#### 協働的に

わからない問題や難しい  
問題は、ともだちと一緒に  
なって考えます。  
また問題によっては、クラ  
ス全員で意見を交流し、考  
えを深めたり広げたりします。



#### 支援を得て

支援が必要なこどもには、  
教師がそばについて、適宜  
サポートを行います。  
また、習熟度に応じた小集  
団を形成し、教師がリードし  
ながら学ぶこともあります。



## 全てのこどもの支援を目指して

## SSRの設置

スペシャルサポートルーム

近年、様々な背景により、全国的に不登校児童生  
徒が増加傾向にあります。このことは、江田島市でも  
同様です。

江田島市は、県の支援を受け、不登校傾向にある  
児童生徒の居場所であり、成長できる場となるスペ  
シャルサポートルーム「SSR」の設置を進めています。

SSRでは、自分の強みを知り、生かす力・苦手な場  
面でSOSを出せる力など、「生きる力」を育てる取組  
を行っています。



※現在は、市内の3つの中学校に設置しています。